

# 大阪広域環境施設組合経営計画 概要版

## 計画策定の趣旨

●環境施設組合では、ごみの焼却処理処分に関する基本的な方向性を定めた「一般廃棄物処理基本計画」と、その方向性に沿って事業運営を行うための具体的な取組を定めた「経営計画」の2つの計画を両輪として、事業を進めている。

●本計画は、計画期間が終了する前計画の基本方針を踏まえ、現在環境施設組合が直面する課題の中でも優先的に取組むべき課題を洗い出し、その解決に向けた取組を今後も一層進めていくために策定するものである。

## 現状と課題

◆大規模災害対策については、これまで実施してきた巨大地震対策以外にも、台風の大規模化や集中豪雨の発生頻度の上昇など風水害に対する対策を追加する必要がある。

また、新型コロナウイルス感染症のような感染症についても、事業継続性に著しく影響を及ぼすことから、対策が求められる。

◆ごみ焼却処理量は、平成29年度以降微増傾向となっており、現在のごみ処理体制での処理を継続していくためには、これまで以上に故障による焼却炉の停止を回避するなど、ごみ焼却工場の安定稼働の推進が重要となる。

また、ごみ焼却工場の建替えについても、構成市の策定する一般廃棄物処理基本計画に基づき、処理能力や整備・運営方法を検討し、計画的な更新を行わなければならない。

◆事業運営にあたっては、構成市のごみ減量施策の推進状況がごみの安定的かつ適正な処理に多大な影響を及ぼすことから、構成市との緊密な連携及び情報共有は必要不可欠である。

また、円滑な事業運営には、市民の理解・協力が重要であることから、積極的な情報発信に努める必要がある。

## 計画の基本方針と期間

### ◆基本方針

- 1 安全で安定的な処理体制の構築
- 2 柔軟かつ効果的・効率的な事業運営
- 3 構成市との連携と市民理解の促進

●計画の進行管理：PDCAサイクルにより目標達成に向けた検証を行い、柔軟にその取組内容を見直す。

### ◆計画期間

令和3年度から令和7年度までの5年間

## 取組項目と取組内容

### 目標

#### (1)非常時の備え・対応の充実・強化

災害（地震・風水害）等にかかる各種マニュアルの点検・整理および研修・訓練の実施

・災害訓練の毎年度実施・全職員参加  
・緊急時対応に係るマニュアル整備・研修実施

感染症への対応実績の整理・分析および情報共有

・感染症対策に関する情報共有の実施

#### (2)工場の安定稼働の推進

工場の中長期整備計画等に基づく整備工事の実施

・中長期整備計画に沿った整備の実施とPDCAサイクルによる継続的改善

工場の安定稼働に繋がる職員の技術力の向上  
・人材育成の実施

・新技術等に関する検討会・研修会の毎年度実施

#### (3)ごみ焼却工場の建替え整備計画の着実な推進及び運転体制の確立

工場の更新にかかる手法等の選定・実施及び運転体制の確立

・住之江工場更新及び鶴見工場建替事業の着実な推進

#### (4)構成市が進めるごみ減量施策との連携

構成市との間でのごみ処理状況に関する認識の共有

・全構成市による協議の定期的開催  
・新たな一般廃棄物処理基本計画の策定

#### (5)情報発信・市民交流の充実

分かりやすい情報発信

・組合HPのコンテンツ閲覧数 27万件  
・SNSでの情報発信の定期的実施

市民交流の充実

・焼却工場オープンデー等の開催 10回以上  
・全工場WEB上での工場見学コンテンツの作成・HPへの掲載